

聖学院の新英語教育

2003年にスタートした聖学院の教育改革。

中でも注目されるのが「英語経験者クラス」や「アドバンスクラス」などに象徴されるこれまでにない画期的な英語教育プログラムです。

英語のみならず他教科の学習にも大きな刺激と効果をもたらしているこの取組みは100余年の歴史を継ぐ聖学院の新しい伝統です。



時代を拓く！ 先進的英語教育を実践

聖学院の英語教育は帰国生のみならず初めて英語を学習する生徒のどちらにも、緻密な計画の基に、質の高い、配慮ある教育を行っています。

また、国内外の大学受験で成功するための高度な学力の養成、時代の要求にこたえる本物のコミュニケーション能力の開発に力を入れています。

それは独自の教育プログラムによるスキル向上や国際人としての視点を培うために日本文化や国内外の社会事情に対する関心を高めるよう、英語を多面的に指導していることにも現れています。



2003年に設置した「英語経験者クラス」は全体のレベルアップを牽引する存在として、全体のモチベーションを刺激し大幅な能力アップを実現しました。

新体制への移行5年目にして大きな成果を上げたことで、常に明日を見据えた聖学院の先進的な英語教育は、早くも各方面から注目されています。

指導法改善とグレード別授業により 飛躍的伸びを示す英語力の向上

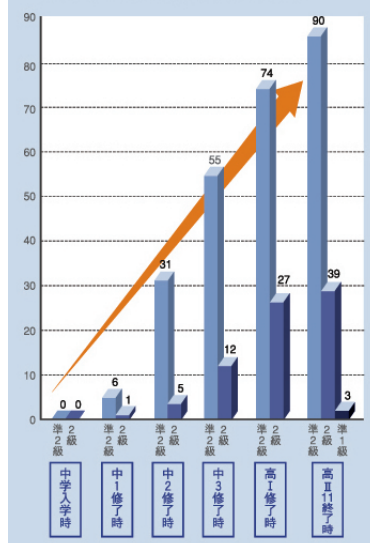
2003年度から改革された聖学院の英語教育は、この5年間でその成果を飛躍的に伸ばしました。

右のグラフは現高Ⅲの生徒が中1～高Ⅱの5年間で英語検定の級を取得をした経過を表しています。

この成功の原因は、指導法の工夫とグレード別授業を基に各授業の到達目標を掲げて生徒のモチベーションを高めたこと、さらに互いが切磋琢磨した結果、相乗効果で脅威的な成績になって現れたということです。

2004年より中学2年以上で5つのグレード別授業が展開されており、教育内容もさらに制度と成熟度を増して、その結果が期待されています。

● 現高Ⅲ年生(新プログラム導入1期生)の
英語検定合格の推移(2008年3月末現在)



クラブ活動

連帯感、達成感や充実感、そして感動。
仲間とスポーツや趣味を究めるクラブ活動。

体育会系

- アメリカンフットボール(高)
- 剣道(中)(高)
- 硬式テニス(中)(高)
- 硬式野球(高)
- ゴルフ(中)(高)
- サッカー(中)(高)
- 山岳(高)
- 卓球(中)(高)
- 探検(中)(高)
- 軟式野球(中)
- バドミントン(中)(高)
- バスケットボール(中)(高)
- ボクシング(高)
- ラグビー(中)(高)
- 陸上競技(中)(高)
- ワンダーフォーゲル(中)



文科系

- イラスト・アンド・ハンディクラフト(中)
- 映画研究(高)
- 音楽(高)
- 化学(中)(高)
- 環境生物(高)
- 写真(高)
- 書道(中)(高)
- 吹奏楽(中)
- 生物(高)
- 旅と鉄道(高)
- 鉄道研究(中)
- ハイワイ(YMCA)(高)
- パソコン(高)
- 美術(高)
- 物理(中)(高)

同好会

- 社研(高)
- 将棋(中)
- ペリアン会(中)

年間行事

学園生活を彩るさまざまなイベント。
思い出に残る貴重な意見の数々。

4月	入学式 新入生宿泊(中) オリエンテーション(高) 歩く会(中・高)	10月	修学旅行(高Ⅱ)
5月	母の日礼拝(中) 農村体験学習(中3) フレッシュマンキャンプ(高Ⅰ)	11月	創立記念祭 レシテーションコンテスト(中) アドバンスト点灯祭
6月	体育祭 伝道月間 音楽鑑賞会	12月	クリスマス礼拝・祝祭 タイ研修旅行
7月	サマーセミナー(中・高) 中学夏季学校(中2) 夏季勉強合宿(中3) アメリカンホームステイ	1月	芸術鑑賞会
8月	各クラブ合宿 アラカルト補習(高) オーストラリア語学研修	2月	クロスカントリー
9月	研究発表会(中)	3月	卒業式(中・高) スキー教室 中国見学の旅

